

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名： 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☒ 令和4年度
☒ 令和5年度
☒ 令和6年度

}

当該年度における受取額

☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(監修料)

企業名： ファイザー株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 令和4年度
☒ 令和5年度
☒ 令和6年度

}

当該年度における受取額

☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☒ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(監修料、講師謝礼)

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☒ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(監修料)

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: Meiji Seika ファルマ株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☒ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記9社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: 塩野義製薬株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☒ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 6 年 10 月 16 日

現 職 福岡看護大学客員教授

氏 名 岡田 賢司

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

}

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(

}

☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(

}

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☒ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: Meiji Seika ファルマ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記9社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: 塩野義製薬株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☒ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 6 年 10 月 15 日

現 職 富山大学医学部整形外科教授

氏 名 川口善治

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名： 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 令和4年度

☒ 令和5年度

☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

☒ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☒ 講演料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名： ファイザー株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 令和4年度

☐ 令和5年度

☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名： アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 令和4年度

☐ 令和5年度

☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオリジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: Meiji Seika ファルマ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記9社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 6 年 10 月 15 日

現 職 神奈川県衛生研究所 所長

氏 名 多屋 馨子

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名： 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 令和4年度

☐ 令和5年度

☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名： ファイザー株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☒ 令和4年度

☒ 令和5年度

☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

☒ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☒ 講演料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名： アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 令和4年度

☒ 令和5年度

☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

☒ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☒ 講演料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: Meiji Seika ファルマ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記9社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: 塩野義製薬株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☒ 令和5年度
☒ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☒ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 6 年 10 月 16 日

現 職 国立病院機構三重病院 臨床研究部長

氏 名 長尾 みづほ

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：武田薬品工業株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：ファイザー株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☒ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☒ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和3年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: Meiji Seika ファルマ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記9社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 6 年 10 月 18 日

現 職 近畿大学 循環器内科 教授

氏 名 中澤 学

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度



当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: Meiji Seika ファルマ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

} 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記9社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

} 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

} 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 6 年 10 月 15 日

現 職 弁護士

氏 名 洞澤美佳

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

}

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(

}

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(

}

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: Meiji Seika ファルマ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

} 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記9社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

} 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

} 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 6 年 10 月 16 日

現 職 日本医師会

氏 名 渡辺 弘司